

# パパ・ママ子育て知恵袋

## 第49回は「三男坊と」

日高屋のラーメンをすすりながら、三男坊（高2）が言いました。

「18歳で成人って、誰が得するのかな？ 18歳当人は『やったぜ！成人だぜ』なんて絶対思わないし。誰か偉い人たちが得するのかな？」

おい、おい、話すときはマスクしなよと言おうとしましたが、それきりラーメンに集中したので、黙っていました。

と言うか、ううむ、18歳で成人問題……誰が得する？

帰り道。「親の許可なく借金できるわけでしょ。絶対、詐欺事件、増えるって」。なるほど、なるほど。

高齢者をターゲットにした事件より、若者狙いの詐欺が深刻化するでしょう。

「そういう事件に巻き込まれないためにも、高校で消費者教育っていうのをやってるでしょ？」と私。「なんかやった気がする」と三男坊。「こういう時、必ず〇〇教育ってつけて、学校に丸投げするんだよなあ、この国は」と私。「ははは」と笑う三男坊。

時々、こういう会話をします。

子供が小さい頃は、よく自分の仕事の話をしていました。

話をしましたが、会話はしなかった気がします。

一方的に私が話して、悦に入っていたような気がします。

親の自慢話や苦労話や武勇伝を聞かせていたのだと思います。

私は子供から尊敬されたかったのでしょうか。

それを止めました。

うんと気が楽です。肩から力が抜けています。

で、今の方がよい関係だと思っています。多分、子供もそう思っているんじゃないかな。

「18歳で成人だけど、大人になるってことじゃないから。大人には、ゆっくりなればいから」と話すと、にやりと笑っただけでした。でも、私の気持ちは伝わったようです。

銀髪の25歳の長男が寝転んで、スマホをいじっています。

長男を指さして「な、大人になるには、チョー時間がかかるんだ」と三男坊に言おうとしましたが、やめました（笑）